

インゲ・モラス: マイ・ダイアリー

1950s-1990s

Photographs 1950s to 1990s:

from the journals of

inge morath



映像工夫館作品展

Image and Technology Gallery Exhibition

'97年10月3日[金]—11月29日[土]

東京都写真美術館

〒153 東京都目黒区三田1-13-3 Tel.03-3280-0031 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153

主催=東京都写真美術館 会場=東京都写真美術館・地下1階映像展示室
後援=オーストリア大使館 協力=マグナム・フォト東京支社 エキスポート・フィルム
開館時間=10:00~18:00(木・金は20:00まで) 入館は閉館の30分前まで
休館日=毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日)



Fashion show: "The Beauty and The Beast", Paris, France, 1954
ファッションショー「美女と野獣」パリ、フランス、1954年



Room on the upper floor of the Basilikenhaus, Vienna, Austria, 1980
バシレンハウス建築の階上の部屋 ウィーン、オーストリア、1980年



The bullfighter Antonio Ordóñez getting dressed for the Corrida, Pamplona, Spain, 1954
衣装を着る闘牛士アントニオ・オルドネス、パンプローナ、スペイン、1954年

映像工夫館では、テーマ展「記録としての映像」にあわせて、映画と写真からひとりの写真家の生涯をさぐる作品展「インゲ・モラス・マイ・ダイアリー 1950s~1990s」を開催します。

インゲ・モラスは、1923年オーストリアのグラーツに生まれ、ベルリンやブカレストで教育を受けた後、ヨーロッパ各地で通訳兼ライターとして働きながら、独学で写真を始めました。1953年、ロバート・キャパに認められて写真家集団「マグナム」のメンバーとなった彼女は、パリとニューヨークを拠点に「ライフ」をはじめ、「ハリマッパ」「サタデー・イブニング・ポスト」などのグラフィック・ジャーナル誌上に次々と飾っていききました。また、同じ「マグナム」の写真家アンリ・カルティエ・ブレッソンの下では、リサーチャーおよびアシスタントを務め、彼とともに世界中を訪ね歩ききました。

1962年、作家アーサー・ミラーと結婚し、チェルシー・ホテル(ニューヨーク)に移り住んだ彼女は、娘の誕生を機に、身近な生活の断片を撮り始めます。「『劇作家』という、違った視点をもつ夫との夢のような生活」に満たされた彼女は、やがて、ヨーロッパへの郷愁もあつてか、たびたび夫を伴って旅を重ねるようになりました。ロシア、中国、日本、タイ、カンボジアなど、その好奇心あふれる旅は、のちに夫のテキストとともに「ジャーナル・旅の記録」としてまとめられました。

近年は、レオナルド・フリードやアレックス・ウェップ、ミゲル・リオ・ブランコらとともに変わりゆくスペインを記録する「マドリッド、世紀末」プロジェクト(1993)への参加のほか、1950年代の記録に遡って、自分と東欧世界の変貌をたどる「ドナウ川」プロジェクト(1995)を、写真集として出版されています。また、娘を含む若い世代との映画製作も積極的に行っています。

この展覧会では、写真家インゲ・モラスの半生を、代表的な作品40点の展示と、夫アーサー・ミラーとともに全編インタビューで綴ったドキュメンタリー映画『コピーライト・バイ・インゲ・モラス』の上映によって振り返ります。

観覧料=一般・大学生500円(400円) 小・中・高校生250円(200円)
企画・常設・映像工夫館展共通観覧料=一般・大学生1,000円(800円) 小・中・高校生500円(400円)
いずれも()内は、20名以上の団体料金。小学生未満、65歳以上の方、および障害のある方とその介護者1名は無料になります。
(証明できるものをご持参ください)



In the studio of Gjon Mili, New York, 1959 © Henri Cartier-Bresson / Magnum Photos
ジヨン・ミリのスタジオにて、1959年



Beauty Class, Fifth Avenue, New York City, U.S.A., 1958
美容学校、ニューヨーク五番街、アメリカ、1958年

『コピーライト・バイ・インゲ・モラス』上映会のお知らせ

ザビーネ・エックハルト監督 1995年(独) カラー 16mm 85分
出演: インゲ・モラス、アーサー・ミラー
ドイツ語版英語字幕付(日本語解説資料配付)
会場: 東京都写真美術館 1Fホール(定員200名)
日時: 1997年10月5日(日)、19日(日)、26日(日)
11月1日(土)、2日(日)、3日(月)、22日(土)、23日(日)、24日(月)
※すべて15:00~1回限り上映

展覧会予告

「ユリシーズの瞳—テオ・アンゲロプロスとジョセフ・クーデルカ」展
1997年12月3日(水)~1998年2月1日(日)

展覧会のご案内

ハローダイヤル 03-3272-8600
<http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>

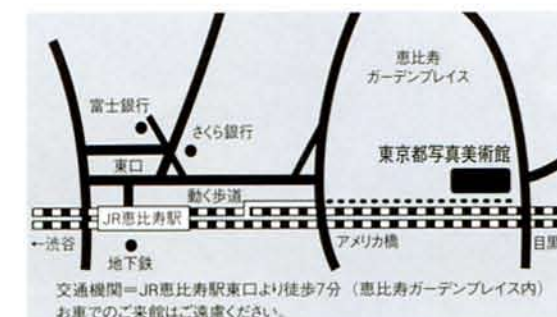


表: Jerusalem, 1960 セルフ・ポートレート、エル・サレム、1960年
© Inge Morath / Magnum Photos